

施策名 高齢者の人権の尊重

1114 所管局: **保健福祉局** 共管局: **文化市民局**

概要 高齢者のプライバシーの侵害や虐待を防止し、高齢者の人権を尊重するとともに、高齢者が自立して社会参加できる場や機会に恵まれた社会を目指す。

総合評価
C (B) 客観指標評価については、長寿すこやかセンターにおける権利擁護相談件数が前回よりも悪くなっているものの、市長による成年後見等開始申立て件数が目標を達成しており、全体としてははどちらとも言えない。
 市民の生活実感はやや悪い状況にある。
 この施策は市民の期待度が高く、実績を挙げても実感が改善されにくいものの、両評価を総合的に勘案して、施策の目的はそこそこ達成されていると評価する。

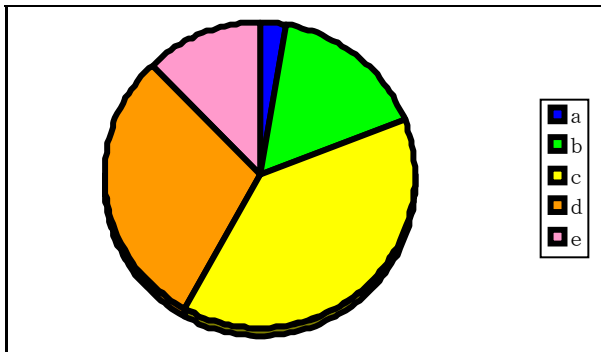
○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価 C (a)

指標名	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
長寿すこやかセンターにおける権利擁護相談件数(件)	120	84	120	70.0%	d (b)
市長による成年後見等開始申立て件数	4	15	7	214.3%	a (-)
(準)シルバー人材センターの就業率(%)	65.1	69.7			d (c)

○この施策に関する市民生活実感評価

高齢者の知識や経験が尊重され、権利が守られている社会である。



答a: そう思う	15	2.8%	(3.7%)
答b: どちらかというと思う	86	16.3%	(18.4%)
答c: どちらとも言えない	205	38.9%	(37.3%)
答d: どちらかというと思わない	156	29.6%	(27.1%)
答e: そう思わない	65	12.3%	(13.5%)
有効回答数	527		
市民生活実感評価		d	(c)

※ ()は昨年の評価結果及び数値を表しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名

認知症高齢者等権利擁護推進事業
 (従)京都市長寿すこやかセンター